

うさぎやグループ様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、うさぎやグループ様（うさぎや株式会社・ラパン株式会社）が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	うさぎやグループ (うさぎや株式会社・ラパン株式会社)
代 表 者	代表取締役 笹沼 敬史
所 在 地	栃木県宇都宮市元今泉7丁目3番13号 MSビル2F
事業内容	書籍・文房具小売
企業概要	●TSUTAYA・タリーズコーヒー店舗の他、学習塾や屋内ゴルフ・フィットネス施設の運営を通じて地域の文化、教育、コミュニティの発展に貢献しております。 ●宇都宮ブレックスのスポンサー企業として、地域の活性化、青少年育成に取り組んでおります。



宣言書を手にする笹沼社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2024年3月15日

うさぎや株式会社 ラパン株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取り組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランス 健康経営	一人ひとりの人格、能力、夢を尊重し、従業員全員の真の幸福実現に取り組みます。 【具体的な取り組み】 ・年間120日の休日取得を必須とし、仕事と家庭の両立を支援します。 ・業務効率化やシステム化により残業時間の圧縮に取り組んでいます。 ・健康診断受診を義務化し、疾病予防、早期発見に努めています。今後は外部機関と連携しメンタルヘルス疾患予防に取り組めます。	
製品・サービス	社会課題の解決	地域社会の文化・教育・コミュニティの発展に取り組めます。 【具体的な取り組み】 ・「本」を通じて地域社会の文化・教育向上に貢献します。 ・学習塾運営により未来を担う子の知識を育む場を提供しています。 ・店舗のイベントやタリーズコーヒの運営を通じ、コミュニティ創出に取り組めます。 ・スポーツ施設の運営により地域の皆様の健康増進に取り組めます。	
社会貢献 地域貢献	地域活性化	地域活性化につながる取り組みを充実させてまいります。 【具体的な取り組み】 ・地元からの採用に取り組み、地域雇用の創出に取り組んでいます。 ・地域産品の販売を通じて地場産業の発展やPRに取り組んでいます。 ・宇都宮ブルックススポンサー企業として、スポーツを通じた青少年育成や地域の活性化、交流人口の拡大に取り組んでいます。	
環境	廃棄物削減 脱炭素・省エネ サーキュラー・エコノミー	CO2排出量、廃棄物の削減に取り組めます。 【具体的な取り組み】 ・TSUTAYA店舗では宇都宮市へ産業廃棄物の排出計画と実績を報告し、削減に取り組んでいます。 ・空調省エネ機器の導入により電気使用量の圧縮に努めています。 ・雑誌の買い切りに取り組み、返品、廃棄の圧縮を図ります。	
内部管理 組織体制	経営理念 DXの推進	経営理念「顧客第一主義に徹し 質の高いサービスの提供と 営業地域の拡大を追求する」を全社一丸となつて取り組みます。 【具体的な取り組み】 ・経営理念を社内、各店舗毎に掲示し、店長会議や全社会議で読み合わせを行っています。 ・DXの推進から従業員の業務効率化に取り組むと同時に、お客さまへの質の高いサービスの提供・社会的価値を創出し、地域とともに成長発展する企業を目指します。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。